

2013年 サマーキャンプ

宿泊



T-1 山中ビレッジはじめてキャンプ

どきどきわくわく初めてのお泊りに挑戦だ!

日 程：7月20日(土)～7月22日(月) 2泊3日
 場 所：山梨県南都留郡山中湖村
 宿 泊：東京YMCA山中湖センター
 対 象：年中～小2 (定員40名)
 交 通：往復貸し切りバス (約2時間)
 集合解散：東陽町 集合8:30 解散17:00
 東雲 集合9:10 解散16:30
 参加費：42,000円(税込)
 【打ち合わせ会】7月14日(日) 10:30～
 担 当：杉田 裕樹(えびリーダー)

《山中ビレッジ はじめてキャンプの特色》

山中湖畔にあるYMCAのキャンプ場は、この期間いくつかのYMCAが集まり、キャンプ場は大きなキャンプ村になります。富士山を眺めながら、大きなカヌーに乗ったり水遊びを楽しんだり、野外でのおやつ作りに、クラフトでの作品作り、夜は満点の星空のもとでのキャンプファイヤー…。楽しいことが山盛りのキャンプ村です。宿泊はキャンプ場内にある大きなコテージ(キャビン)で寝泊りします。キャンプでは、新しい仲間やリーダーがいつでも一緒です。初めてキャンプに参加する方にお勧めするキャンプです。

リーダーがいつでも一緒

山中湖一番人気のビッグカヌー!
富士山に向かって漕ぎ出そう!

初めてののお泊りでも大丈夫!!

パドルを手にして
みんなで一緒に湖へ!

T-2 カヤック&カヌーキャンプ

In 野尻湖

広い湖にカヤックで漕ぎ出し、探検するぞ!!

日 程：7月27日(土)～7月29日(月) 2泊3日
 場 所：野尻キャンプ場(長野県上水内郡信濃町桐久保)
 宿 泊：東京YMCA妙高高原ロッジ
 対 象：小1～小6 (定員40名)
 交 通：往復貸し切りバス (約4時間)
 集合解散：東陽町 集合8:00 解散18:00
 東雲 集合8:40 解散17:30
 参加費：42,000円(税込)
 【打ち合わせ会】7月14日(日) 10:30～
 担 当：小林 和弘(ばななリーダー)

《カヤック&カヌーキャンプの特色》

野尻キャンプ場に隣接する野尻湖畔では、カナディアンカヌーやカヤックなど様々なプログラムを行います。大自然の中で仲間と一緒にプログラムを行い、「出来ない事が出来るようになる」過程と達成感をいっぱい味わいませんか? 宿泊先はバスで少し移動をして、妙高高原ロッジに宿泊します。

*ディレクターは東京消防庁の救命技能認定を受け安全に努めております。

夏もさわやか 妙高高原!

山や川で元気に遊ぼう!

《妙高高原 山と川のキャンプの特色》

冬はスキーで有名な妙高高原にあるYMC Aの宿泊施設です。空気もよく夏はとてもしずく過ごせます。近くの川で川遊びをしたり、キャンプ場の広い裏庭での野外料理、夏のスキー場でも遊びます。夜には満点の星空が広がるその下で、蛍を見つけにナイトハイクにも出かけて見ましょう。最後の夜は、キャンプファイヤーを楽しみます。楽しみ盛りだくさんのキャンプです。おまけに、宿泊するロッジにある広い温泉も楽しみの一つです。

T-3 妙高高原

山と川のキャンプ

涼しい妙高高原、山や川で元気に遊ぼう!

日 程： 8月4日(日)～8月7日(水) 3泊4日
場 所： 新潟県妙高市関川
宿 泊： 東京YMCA妙高高原ロッジ
対 象： 小1～小6 (定員40名)
交 通： 往復貸し切りバス (約4時間)
集合解散： 東陽町 集合8:00 解散18:00
東雲 集合8:40 解散17:30
集合解散： 東陽町センター及び東雲センター
参 加 費： 49,350円(税込)
【打ち合わせ会】 7月14日(日) 13:00～
担 当： 小林 和弘(ばななリーダー)

T-4 高尾の森

ワンディトリップ

テントでお泊り、さあ冒険に出かけよう!

日 程： 9月7日(土)～9月8日(日) 1泊2日
場 所： 東京都八王子市市川町
宿 泊： 高尾の森 わくわくビレッジ
対 象： 年長～小6 (定員40名)
交 通： 往復貸し切りバス (約2時間)
集合解散： 東陽町センター及び東雲センター
参 加 費： 21,000円(税込)
【打ち合わせ会は行いません。事前に資料を送付いたします。】
担 当： 小林 和弘(ばななリーダー)

《高尾の森 ワンディトリップの特色》

テントに泊まる1泊2日のショートキャンプです。高尾山の麓にあるキャンプ場は、東京とは思えないほど自然にあふれるキャンプ場です。広いグラウンドでの自由遊びや薪割りからはじめる野外料理、自分達でテントを立てて寝袋で寝てみるのも、ちょっとドキドキですね。夏の終わりを感ぜながら、元気な2日間を過します。さあ、高尾の森に冒険へ出かけましょう!



【幼児キャンプ・小学生キャンプの特徴】

共 通：一つのグループには一人のグループリーダーが常に生活を共にします。リーダーはキャンプが不安な子ども達の心の支えとなり、着替えや荷物整理などが自分で出来るように援助し、子どもと子どもを繋げていく役割を担っています。

幼児キャンプ：感受性豊かな幼児期において小グループを基盤とした共同生活や、自然の豊かさを感じる中での体験は、子どもの世界をさらに大きく変化させていきます。

小学生キャンプ：学年によって差はありますが、言語的な発達と共に論理的な思考が出来るようになる時期です。ゆえに学校・家族・友人・将来など多くのことで悩む時期でもあります。そういった悩み多い時期に、家族以外の他者と生活を共にすることは大きな意味を持っています。

【生活グループについて】

YMC Aのキャンプでは、子どもたちを小グループに分けて生活をします(4名～8名程度)。普段は関わりのない子どもたちが、リーダー(お兄さん・お姉さん)のもと、キャンプ生活を通して関わりを深めていきます。非日常となるキャンプでの生活はかけがえのないものとなります。その中でYMC Aでは新しい発見や価値に出会い(新しいお友達を作ること事を覚えたり、仲直りの方法を覚えたり)成長できることを願っています。グループ分けはYMC Aにお任せ下さい。

キャンプにご不安があったり、初めてキャンプにご参加することでご心配がある場合は、担当ディレクターにご相談下さい。皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

*各プログラムの最小遂行人数は定員の50%となります。